



進路だより

岐阜県立岐阜清流高等特別支援学校

進路指導部 No.7

令和6年10月25日

1年生 第1期企業内実習を終えて

10月8日（火）～10日（木）に生徒にとって、初めての企業内実習を行いました。学年目標『自分を知る』を基に、個人目標を立てて、実習に臨みました。

実習を迎えるにあたり、企業と初めての打合せを行いました。授業で習った質問の仕方を生かし、自ら聞き取り、メモをしてきました。また、実際に通うために、通勤方法を確認し、練習をして臨みました。

実習では、これまでの専門コースで身に付けた力を生かして、それぞれの目標を意識して取り組みました。「自分から大きな声で挨拶をする」「分からないことがあれば、自分から聞く」「忘れ物をしない」「時間を守って作業を行う」など、自ら立てた目標を達成するために、頑張る姿が多くありました。企業の方々からも、「日にちが経つにつれ、積極的に動けるようになってきました」「利用者さんに、自分から話しかけることができます」など、3日間の成長を感じる声も多く聞くことができました。

学校に戻ってからは、今回の実習を振り返り、成果と課題を確認し、感謝の気持ちを込めてお礼状を書きました。

今後は、できたことに自信をもち、改めて自分の目標を設定し、学校生活の中で改善できるようにします。12月には第2期、来年2月には第3期の企業内実習を予定しています。様々な職種での経験を通して、自分の「良さ」や「課題」を発見して、2年生の現場実習に繋げていきたいと思ひます。



PTA 研修会 報告

10月10日（木）にPTA研修会が行われました。「社会福祉法人岐阜県福祉事業団ひまわりの丘障害者就業・生活支援センター」（中濃エリアのなかぼつ）の、生活支援担当坂本様、精神障がい者支援ワーカー永井様よりお話を伺いました。「障がい者の一般就労について～安定した社会生活を送る為に～」をテーマに、学校を卒業した後、就職した障がいのある方やその家族が受けられるサポートや関係機関を教えてくださいました。また、実際の卒業生の事例を聞き、本人の自立に必要なこと、サポートの在り方を考える機会となりました。資料を全員に配付しています。ぜひご一読ください。

2年生 決意表明の会

10月18日（金）「2年生 第2回現場実習」に向けて決意表明の会を行いました。始業の5分前には全員が集合し、緊張感が伝わってきました。クラスの順番になると大きな声で返事をして、みんなの前に移動し、一人ひとり堂々と決意を表明することができました。また、「3年生に向けて大切な実習なので内定をもらうつもりで頑張ります！」と表明する姿も見られました。

10月21日から実習は始まっています。自分自身と向き合いながら最後までやりきり、今後の糧になるよう期待しています！

3年生 内定報告会

第2回現場実習終了後、企業の良い評価を勝ち取り、内定をいただける生徒が増えてきました。学校では、内定をいただいた生徒を対象として毎週内定報告会を行っています。生徒たちは、緊張しつつも日常生活と、卒業後の職業生活で実践する個人目標を宣言し、決意を発表しています。今後も気持ちを緩めることなく、社会で働き続けるために必要な力とは何かを考え、行動する姿に期待しています。

進路に関する行事

10月21日（月）～11月1日（金）	2年生 第2回現場実習
11月14日（木）	2年生 現場実習報告会
11月22日（金）～24日（日）	全国アビリンピック（本校より3名出場予定）